

# お食事を召し上がって頂く為の当院の取り組み

医療療養型病院で言語聴覚士とともに活動している

摂食嚥下障害看護認定看護師・NST 専門療法士の平畑典子です。

摂食嚥下障害とは聞きなれない言葉ですが、肺炎を起こすので食事ができなく

なった、飲み込みが最近悪くなった、むせて食べにくいなど食べること・飲み込むこ



との障害専門の看護師です。

食べることを一度は禁止されても、時間がたつとその障害が改善している場合があります。

入院患者さんの嚥下評価を行うと食べることを禁止された患者さんのなかには緩

いとりみの冷たいお水やゼリーを食べることができるようになった方が半数ほどあります。

食べ方や飲み方を工夫することによって、嚥下障害は治らなくても食べたり飲んだりできるようになることも

あります。食べることは生きること。少量でも口から食べていただきたいとスタッフも食事介助の研修を重ね

一生懸命マンツーマンで食事介助しています。その成果として三食とも口から食べられるようになって退院

される患者様もおられます。食べることの障害は低栄養、活動低下からも起こってきます。NST 専門療法

士は栄養の専門家の資格です。医師や栄養士と相談してその人に合った栄養を提供し嚥下障害を克

服し、元気に自宅や施設に帰っていただきたいと思っています。

